

平成28年度の取組の概要

学校名	涌谷町立涌谷第一小学校	主な取組教科	算数科	
研究主題	主体的に学び続ける児童の育成 —「ふりかえり」をいかした算数科の授業づくりを通して—		研究年次	3 / 3年次

1 今年度の主な学力向上の取組と成果

学力向上の取組	成 果	評価の根拠
○ 「ふりかえり」につながる一単位時間の学習展開の工夫	児童が意欲的に活動に取り組み、学習内容の理解につながった。毎時間、「分かった」「できた」「がんばった」という思いを「ふりかえり」に書くことで、満足感・達成感につなげることができた。	<ul style="list-style-type: none"> 児童の「ふりかえり」の累積 3年間の児童の意識調査（算数科に関しては2年間）のほとんどの項目で、数値の向上が見られた。
○ 自分の学びを実感する「ふりかえり」のさせ方といかし方の工夫	「ふりかえり」を活用することで、児童が前時まで学習したことを振り返り、今、学習していることと関連付けながら、見通しをもって学習を進めることができた。	
○ 視写・聴写の時間（毎日10分間、詩の視写または聴写に取り組む。）	継続して取り組ませたことにより、集中力が高まり、短い時間で長文を視写したり、聴写できるようになってきた。特に、視写を通して、速く、正しく書く力が身に付いてきた。	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの累積 児童の自己評価の累積 指導者の見取り

2 残された課題と今後の方向性

課題	改善の方向性
● 「ふりかえり」まで含めた45分の一単位時間の構成	<ul style="list-style-type: none"> 授業内容の更なる精選とともに、ねらいによっては、例えば、一単位時間の授業の流れを「(予め問題課題の提示) 解決→まとめ・適用問題→次の問題課題の提示」とするなど、指導者の意識改革も含めた、思い切った取組も必要だと考える。
● 算数科の知識・活用等まで含めた全体的な学力向上	<ul style="list-style-type: none"> スキルアップのための時間設定（放課後学習室，夏季・冬季休業中の学習室） 家庭学習の在り方の再検討